

# 第3回小児脳腫瘍カンファレンス プログラム

開催日：2024年3月30日（土）14:00~18:00

開催方法：Zoomによるライブ配信

開会の辞：当番世話人：大阪大学医学部附属病院 脳神経外科 香川 尚己

## 第1部 一般演題・症例検討

### I. グリオーマ

---

座長：大阪市立総合医療センター 小児血液腫瘍科  
山崎 夏維

- 1) 14:02 「両側視床に発生したびまん性正中グリオーマの1例」  
大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科 村上 皓紀
- 2) 14:13 「BRCA1 生殖細胞系列病的バリエーションをもつ小児前頭葉悪性神経膠腫の一例」  
北海道大学 脳神経外科 伊師 雪友
- 3) 14:24 「乳児期発症ロゼット形成性グリア神経細胞腫瘍で繰り返し増大、播種を認めた一例」  
兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科 田中 裕介
- 4) 14:35 「4年後に小脳 pilocytic astrocytoma を生じた後頭部 congenital giant nevus の一例」  
大阪母子医療センター 脳神経外科 千葉 泰良

休憩 14:46~14:50

### II. CPC, 稀な腫瘍、外科治療

---

座長：広島大学病院 脳神経外科  
山崎 文之

- 5) 14:50 「小児における多発中枢性血管芽腫の一例」  
広島大学大学院医系科学研究科 脳神経外科学 大園 伊織
- 6) 15:01 「小児小脳半球良性腫瘍性病変の一例」  
自治医科大学 脳神経外科 甘糟 達也
- 7) 15:12 「発達の遅れにより気づかれた頭蓋内進展を伴った頸髄内脂肪腫の一例」  
旭川医科大学 脳神経外科 上森 元気
- 8) 15:23 「第3脳室内へ伸展し水頭症を併発した視神経膠腫に対する外科治療」  
大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科 國廣 誉世

9) 15 : 34 「乳児 choroid plexus carcinoma (CPC)に対する治療戦略」

－対照的な経過を辿ったに症例から考える－

奈良県立医科大学 脳神経外科 兼 小児医療センター 朴 永鉄

10) 15 : 45 「培養細胞株化に成功した脈絡叢癌の一例」

新潟大学 脳研究所 脳神経外科 棗田 学

休憩 15 : 56～16 : 00

### Ⅲ.分子標的治療

---

座長：横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学

立石 健祐

11) 16 : 00 「保険収載後 BRAF/MEK 阻害剤の延髄毛様細胞性星細胞腫に対する使用経験」

北里大学医学部 脳神経外科 隈部 俊宏

12) 16 : 11 「当院における BRAF V600E を有する小児神経膠腫に対する Dabrafenib/Trametinib の使用経験」

大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科 山崎 夏維

13) 16 : 22 「TMB-High を呈したびまん性橋膠腫の女兒例」

埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 稲嶺 樹

14) 16 : 33 「DICER1 変異を伴う原発性頭蓋内肉腫症例と同腫瘍に対する新規標的治療の開発を見据えた取り組み」

横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 本間 博邦

15) 16 : 44 「遺伝子パネル検査を実施した DIPG の一例」

東京女子医科大学 脳神経外科 千葉 謙太郎

休憩 16 : 55～17 : 00

### 第2部：特別講演 17 : 00-18 : 00

---

座長：大阪大学医学部附属病院 脳神経外科

香川 尚己

演者：国立精神・神経医療研究センター 病態生化学研究部・細胞生化学研究室 室長

川内 大輔 先生

## 「融合遺伝子から紐解く小児脳腫瘍の発がん機構と治療戦略の探索」

■問い合わせ先：関東小児脳腫瘍カンファレンス 事務局

埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 鈴木智成 (Email: ksyouni@saitama-med.ac.jp) TEL:042-984-4111 (代)